

○対象となる取組と交付単価

化学肥料及び化学合成農薬の使用を5割以上低減する取組に下記の取組を組み合わせた取組が支援の対象となります。

対 象 活 動	交付金の単価	取組詳細
5割低減の取組とカバークロープ（緑肥の作付）を組み合わせ た取組	8,000円	主作物の栽培期間の前後のいずれかに緑肥等
（うち、ひえの種子を使用する場合）	7,000円	を作付し、土壌にすき込む取組
5割低減の取組とリビングマルチを組み合わせた取組	8,000円	主作物の畝間に麦類や
（うち、小麦・大麦、イタリアンライグラスの種子 を使用する場合）	5,000円	牧草等を作付し、すき込む取組
5割低減の取組と草生栽培を組み合わせた取組	5,000円	園地に麦類や牧草等を作付し、すき込む取組
5割低減の取組と冬期湛水管理を組み合わせた取組	8,000円	適切な取水措置、漏水
（うち、①畦補強等を行わない場合）	7,000円	防止措置を講じた上で、
（うち、②有機質肥料の購入・投入実態がない場合）	5,000円	冬期間の水田に2ヶ月
（うち、①、②の両方に該当する場合）	4,000円	以上、水を張る取組
有機農業（化学肥料及び農薬を使用しない農業）の取組	8,000円 （飼料作物は3,000円）	主作物について、化学肥料及び化学合成農薬を使用しない取組
5割低減の取組と炭素貯留効果の高い堆肥の水質保全に資 する施用を組み合わせた取組	4,400円 （牛ふん堆肥および豚 ふん堆肥の施用量が 0.5tからおおむね1.0t 未満の場合は2,200円）	土壌診断を実施した上で、主作物の栽培期間の前後のいずれかに堆肥を施用する取組
5割低減の取組と江の設置を組み合わせた取組	4,000円	水稻の本田内に栽培期
（うち、作溝作業を実施しない場合）	3,000円	間中を通じて湛水することができる江（溝）を設置する取組
5割低減の取組と炭の投入を組み合わせた取組	5,000円	主作物の栽培期間の前後いずれかに、植物を炭化して製造した炭をほ場に施用する取組

・ 取り組み写真

堆肥の施用



冬期湛水管理



有機農業



○注意事項

- ・ 申請した面積全てが支援の対象となるわけではありません。支援対象取組を適切な栽培管理で行ったと認められた面積が支援の対象となります。
- ・ 国の予算の範囲内で交付金を交付するため、全国の申請額が国の予算を上回った場合は、交付金が減額されることがあります。
- ・ 対象取組ごとの要件については、産業観光課農林水産係へお問い合わせください。